

南房総市

MINAMIBOSO City

令和の時代にふさわしいまちづくりを加速



南房総市長 石井 裕

保育・医療など、様々な角度から子育て支援を実施するとともに、子どもの発育等、家庭の抱える不安などの相談機能の拡充に努めています。

2点目は、教育の充実です。豊かな人間性とともに主体的に考え行動し、未来を切り開く力を身に付けられるよう、家庭・地域・学校の連携のもと、教育施策の充実と学力向上を目指しています。その中でも小学5・6年生の保護者を対象に学習塾やスポーツ教室等の費用を助成するパウチャー制度は、等しく子どもたちの個性や才能を伸ばす機会を提供するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っています。

3点目は、移住定住の促進です。市内に新築住宅を求める若者及び子育て世帯の移住者には、最大で200万円の奨励金を交付し、移住・定住者の住宅取得を応援します。

4点目は、仕事づくりの応援です。市内で新たに起業する場合に設備投資費など最大で100万円を補助するほか、既存事業者の分野への参入や新たに事業展開する企業などに対し設備費と雇用経費を補助、U・Iターン等で起業や就職を目指す人への就学のための奨学金制度など、チャレンジする企業や個人を様々な施策で応援します。

今後も、市民の皆さんが創造力を発揮できる「市民が主役のまちづくり」に全力で取り組んでまいります。

保幼小中一貫教育と「南房総学」の推進

本市は、急速な少子高齢化が進む中で、市民が安心して子どもを産み育て、子どもたちがすくすくと育つ環境づくりのため、独自の教育施策を行っています。

その一つが保幼小中一貫教育の推進です。市内全ての保育所、幼稚園、小学校、中学校を中学校区単位の学園とし、0歳から15歳まで、教職員が目指す子ども像を共有するとともに、15年間を通じた情報の一元化と対応の一貫化を図り、一体感をもって教育の充実に努めています。

また、総合的な学習の時間や特別活動を中心に、各教科の指導を関連させながら地域を学ぶ学習として「南房総学」を推進しています。

具体的には、一次産業や観光業など、地域の特色ある産業を中心に実体験を行い、これらに関連した食農教育として地産地消の学校給食（和食中心の完全ごはん給食）を提供するなど、地域の自然や産業、伝統文化を学び体験する中で、南房総市への誇りと強い思いを持つ子どもの育成を進めています。



■今年4月に開園した嶺南学園

空き公共施設活用の企業誘致

本市では、教育環境整備のため、学校の統廃合を計画的に進めてきました。

その結果、空いた廃校施設を地域資源と捉えて、その利活用として企業誘致に着目しました。



■企業誘致した旧保育所施設

地域に少ない「しごとの場」の創出に向けて、本格的に取り組みを始めました。職員を千葉県企業立地課に研修派遣して、専門的な知識を習得させました。首都圏企業への営業活動、都内での企業誘致セミナー、市内視察ツアー、企業誘致アドバイザーの設置による企業目線からの情報収集なども実施してきました。

その結果、現在まで18社の企業を誘致することができました。その中には若者に人気業種で地元が少ない情報通信業の企業誘致にも成功し、若者を中心とした雇用への「ひとの流れ」に変わりつつあります。また、時間と場所を選ばない働き方『クラウドソーシング』を引き続き推進するなど、今後も二地域居住や移住定住にもつながる施策展開を強力に推進していきます。

新たな観光魅力の創出

本市の観光は、夏の海水浴場、早春の花摘み、果物狩りなどを中心とした観光メニューを推進してきました。また、設置数全国最多を誇る8ヶ所の「道の駅」には、全体で年間230万人の来訪者があります。地元の農作物や水産物、加工品を販売することにより、地域産業を結びつけるハブ機能となり、「道の駅」は、市の観光においては中心的な役割を担ってきました。

しかしながら、近年は、旅行スタイルや観光客のニーズが多様化しており、新たな観光ツールとして、里山や里海など豊かな自然環境を活用したヘルスツーリズムに着目しました。これまでに森林セラピー基地の認定とプログラムの認証を取得しました。また、ガイド養成講座や健康講座の実施により、ヘルスツーリズムの気運の醸成にも努めてきました。サイクルツーリズム等との連携による相乗効果にも期待しています。

今後は、インバウンドも視野に入れながら、健康意識の高い層や健康経営に取り組み企業に向けて、国内外への情報発信を強化し、日本の健康保養地「南房総」を目指します。



■ヘルスツーリズムの様子

南房総市データ

市役所/〒299-2492 千葉県南房総市富浦町青木28番地 TEL/0470-33-1002 (秘書広報課)
ホームページアドレス <https://www.city.minamiboso.chiba.jp/>



南房総市のイメージキャラクター
みなたん



市章
7つの地域を広がりのある花びら7枚にたとえて、南房総の暖かい春のイメージを図案化したものです。南房総市の夢と希望が自然と共存し発展する姿を表しています。

人口	37,981人
男性	18,221人
女性	19,760人
世帯	17,215世帯
人口世帯数	2019年6月1日現在

